

事業シート（概要報告書）

事業名	鳥の博物館の運営	個別事業名 (必要に応じて記入)	
部課名	生涯学習部 鳥の博物館		
事業期間	開始年度	平成2年5月22日	完了予定年度 継続
事業目的	鳥の科学と地域の自然に対する関心を高め、理解を深め、地域への愛着を育むことが出来るような生涯学習、社会教育の場として、多くの市民に活用してもらう。		
事業内容	博物館最大の情報提供の場と位置付けている常設展示は、多様な鳥の実物標本を見やすく分かりやすく展示している。鳥や自然環境に関する季節性や話題性に即したテーマを選び、山階鳥類研究所や鳥の博物館友の会とともに、年3回程度の企画展を実施している。展示説明や解説など来館者への対応を行っている。 また、鳥の博物館周辺の水田・畑地・斜面林・手賀沼周辺の自然観察会を行い、環境学習活動を担う人材を育成しているほか、来館記念のひとつとして、ミュージアムショップを配置し、鳥博らしい魅力あるグッズや付加価値の高いオリジナル商品等を安価に提供している。		
実施上の課題と対応	来館者が開館当初と比較し、徐々に減少している。 常設展示は、開館以来リニューアルを行っていないことから、内容が陳腐化しているため、新たな展示手法とこれまで収集した標本資料を有効に活用し、博物館の魅力をアップする必要がある。		

費用		単位	令和元年度実績	令和2年度見込み	令和3年度見込み
事業費		千円	7,621	9,640	9,435
内訳	てがたん	千円	109	140	140
	あびこ自然観察隊	千円	64	66	60
	室内啓発イベント	千円	251	251	251
	常設展の充実	千円	1,230	1,986	1,986
	企画展の実施	千円	691	650	650
	ミュージアムショップの充実	千円	2,811	3,904	3,072
	施設設備の維持管理	千円	291	575	1,324
	ジャパンバードフェスティバル	千円	20	52	52
	鳥類生息状況調査	千円	79	89	89
	鳥類標本・資料の収集	千円	1,872	1,662	1,598
図書・映像資料の整理とデータ作成	千円	203	265	213	
人件費		千円	35,703	29,461	29,636
内訳	正職員・再任用職員	千円	19,401	11,136	11,136
	会計年度任用職員	千円		18,325	18,500
	嘱託職員	千円	10,369		
	臨時職員	千円	5,933		
総事業費（事業費+人件費）		千円	43,324	39,101	39,071
財源		千円	43,324	39,101	39,071
内訳	国・県支出金	千円	0	293	0
	地方債	千円	0	0	0
	その他特財	千円	3,406	2,900	3,500
	一般財源	千円	39,918	35,908	35,571

※入館料収入については、ふるさと手賀沼ふれあい計画推進基金へ積み立てているため、上記財源には含まれていません。

事業実績		単位	令和元年度実績	令和2年度見込み	令和3年度見込み
指標名	来館者数	人	32,580	30,000	33,000
	入館料収入	円	2,742,100	2,500,000	2,828,000
	屋内事業参加人数	人	1,588	650	1,150
	友の会・市民スタッフ登録人数	人	321	350	350
	書籍蔵書数	冊	4,505	4,550	4,560
	ショップ売り上げ高	円	3,405,576	2,900,000	3,500,000